

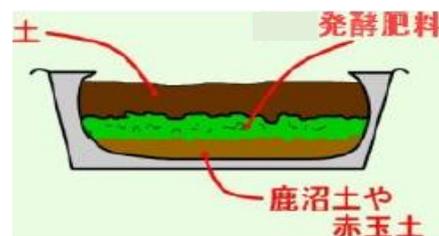
生ごみ発酵肥料・液の利用

<生ごみ発酵肥料>

* 微生物が増殖して発酵が進んでおり、土に混ぜると分解が進み、良質な肥料源になるとともに、優れた土壌改良の効果を発揮します。

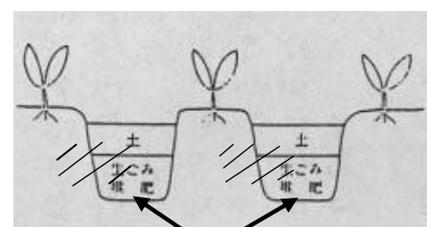
・プランター

生ごみ発酵肥料と土とよく混ぜ、その上に5cm程度の土を被せる。約1ヶ月後に種や苗を植える。



・畑で

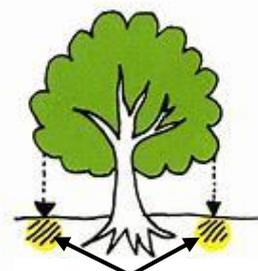
畑で畝と畝の間に溝を掘り、底部に発酵肥料を埋めて土と混ぜる。その上に7~8cm程度の土を盛る。



生ごみ発酵肥料

・庭木や果樹

所々に穴を掘って埋める。



生ごみ発酵肥料

<発酵液>

* 微生物がいろいろな栄養素をエサにしてその活動が活性化された状態になっており、肥料や下水の浄化にも効果が有ります。

・花壇や鉢植え

500~1000倍に薄めて、液肥として使う。



・下水

液肥を500倍に薄め、台所やトイレに1~2Lを流す。ぬめりや悪臭が取れる。



・池・溝・川

液肥を流すと、澄んだ水になる。

